

孺恋村地域おこし協力隊員募集要項 特産品事業承継（クラフトビール）

ビールが好き、機械いじりが好き、ものづくりが好き、
あなたの“好き”をカタチに変える。
クラフトビールで地域に盛り上がりを注ぐお仕事。



【キャベツ出荷量日本一のむら】

群馬県孺恋村は、群馬県の最西端に位置し、西・南・北の三方を長野県と接しています。買い物など、長野県上田市・軽井沢町を生活圏とする人も多いです。夏は涼しく平均温度は20.5度(8月)です。その分、冬は冷え込み平均温度は-5.3度(1月)で雪かきは月2~3回必要です。都内までのアクセスは、軽井沢駅まで車で1時間、軽井沢駅から北陸新幹線で東京駅まで1時間で合計2時間の距離です。

〈孺恋村を象徴するモノ・コト・キーワード〉

- ・浅間山
- ・愛妻家の聖地（愛妻の丘）
- ・万座温泉
- ・鹿沢温泉
- ・キャベツ
- ・ウィンタースポーツ
- ・キャンプ・アウトドア



日本百名山「浅間山（あさまやま）」

【地域おこし協力隊を募集する理由】

今回の募集では「孺恋高原ブルワリー」の社員として活動します。

〈孺恋高原ブルワリー公式ホームページ〉：<https://www.tsumabru.com>

受入団体（孺恋高原ブルワリー）の想い

孺恋高原ブルワリーは1997年のオープン以来、観光や別荘利用のお客様のニーズにこたえるべく営業を続けてきました。孺恋村の観光分野での地域貢献の一役を担ってきたと自負しています。

しかしながら、高齢化により跡継ぎ問題が現実となり、後継者や事業の引き継ぎを真剣に考え始めました。今後も事業を継続し、地域貢献を続けていくことを目標としています。

そこで、今後も事業をより発展させつつ継続すべく、新鮮な“外部視点”を有する地域おこし協力隊の力をお借りしたいと思い今回の募集に至りました。

日本全体が少子高齢化の影響を受ける中、孺恋村も例外ではありません。地域が衰退する中でもなんとか孺恋村を盛り上げたいという想いから、特産品の開発や地域振興活動を行ってきました。

例えば、レストランでは孺恋高原キャベツ等の村の特産品を使ったメニューを提供しています。また、愛妻家の聖地孺恋村のイベント「キャベチュー（キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ）」にちなんだ「叫ばれビール」を商品化したりもしました。

こういった活動を通して地域に貢献して地域を盛り上げ続けたいと強く思っています。是非、共感してくださる方と出会えたら嬉しいです。



麦の収穫



レストラン「孺恋高原ブルワリー事業」



ホップ



キッチンカー

受入自治体（孺恋村）の想い

今回の受入団体である孺恋高原ブルワリーは、これまでに商品を通じた、地域の魅力発信や地域産業の活性化に大きく貢献し、孺恋村に欠かせない地場産品（お土産、ふるさと納税返礼品、地場産野菜を使用した料理メニュー等）を多く開発・販売していただいています。

孺恋村の魅力ある地場産品を絶やさず発展させ、地域を活性化させるため、この度地域おこし協力隊を募集するに至りました。

着任された地域おこし協力隊の方には、孺恋高原ブルワリーの社員として活躍していただくとともに、積極的に地域へ飛び出していただき、住民や移住者、観光客、ビール好きの方々と地域の架け橋になっていただきたいと思います。クラフトビールという地場産品を通じたあなたなりの地域貢献のカタチを見つけていただきたいと思います。我々行政も全力でサポートさせていただきます。

【受入先企業から皆さんへ伝えたいメッセージ】

もともとビールが大好きだったということもあり、1994年4月の酒税法改正による規制緩和をきっかけに地ビール業界へ飛び込みました。地元孺恋村の“美味しいモノ”をもっとたくさんの人へ届けたいという想いから、1997年にビール醸造所とレストランを同時に開業しました。ビールの原材料である大麦やホップも地元で作られたものを使用しています。現在、レストランへ訪れるお客様の90%は地域外の方であり、地元のをたくさんの地域外の人に提供して世に広めることができていることに喜びを感じています。

様々な活動を通じて地域おこし協力隊の方と関わる機会がありますが、「突進力」や「推進力」を持った方が多くて素晴らしいという印象を持っています。是非、私がこれまで培ってきた土台に皆様のフレッシュな視点やバイタリティーあるれる想いを乗せて走っていきたいと思っています。地場産品を守り地域を盛り上げるべく一緒に事業をやりましょう！



有限会社浅間高原麦酒
孺恋高原ブルワリー
代表取締役 黒岩 修

【どんな仕事をするの?】

孺恋高原ブルワリーのスタッフの一員として活動します。小さな会社ですのでスタッフ全員で協力しあいながら運営しています。始めから一人で業務を任されることはないので安心してください。スタッフの一員として協力しながら活動しましょう。

想定される3年間のロードマップ

- 1年目
スタッフと一緒に働いて、作業の流れを覚えながら知識を習得しスキルアップを図ります。
 - レストラン事業の中で、最も人気の高いピザの提供における技術習得
 - ビール製造技術と製造機械の操作方法の習得
- 2年目
1年目で得た知識やノウハウをブラッシュアップしつつ、自分で作りたい商品やビジネス展開などの構想を考えます。
※修行を重ねることで、オリジナルのビールを開発することも夢ではありません。
- 3年目
構想の実践



レストラン「孺恋高原ブルワリー」外観



社員の皆さん

1日のスケジュール例

(スケジュールはあくまで一例です。お客様の状況や作業の進捗により前後する可能性があります。)

●レストラン営業日

9:30 開店準備、掃除
11:00 オープン
一途中交代で昼食・休憩—
20:00 オーダーストップ
21:00 閉店
—片付け終了後、解散—

●ビール仕込み日

7:00 仕込み開始
—合間で昼食・休憩—
18:00 仕込み終了
(終了時間は前後します)

●ビール充填日

7:00 配管殺菌
10:00 充填開始
14:00 充填終了・設備洗浄
17:00 作業終了

その他、現在は商品PRや販路開拓に力を入れています。地域にどっぷり浸かっている我々だけでは攻めあぐねている状況です。あなたならではの視点やアイデアを活かす余白があります。SNS発信やお客様とのコミュニケーションを通じて商品PRや販路開拓のお力をぜひお貸しください！

【あなたへのサポート体制】

- ・受入先企業で研修しつつ一緒に働きます。仕事が任せられるようになるまでしっかりとサポートします。
- ・自治体との定期的なミーティングを開催します。活動や生活の悩みを自治体職員へ相談できる機会をつくりまします。
- ・広報誌の掲載や活動報告会の実施など住民に向けて地域おこし協力隊の活動を周知する機会を設けます。
- ・3年後の地域おこし協力隊卒業後の定住を見据えた募集です。3年後の定住に向けた活動もフォローします。
- ・適宜、NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク（中間支援団体）への相談を行えます。
- ・地域おこし協力隊卒業時の補助金制度（支給条件あり）。
 - ↳ 地域おこし協力隊員等の起業・事業承継に要する経費：100万円/1人
 - ↳ 任期終了後の隊員が定住するための空き家の改修に要する経費：補助率0.5（補助上限額100万円）

【取得可能な資格等（一例）】

- ・ビアテイスター（日本地ビール協会）
- ・ビール醸造講習（各地の商工会議所など）
- ・普通自動車運転免許 AT限定解除

【地域おこし協力隊を卒業したらどうなるの？】

お互いの条件が合えばそのまま受入先へ就職していただきたいと考えています。受入先で働きつつ、地域内と地域外をつなぐパイプ役として孺恋村を拠点に活躍してほしいと考えています。

3年間活動していく中で起業や独立開業などへの気持ちが芽生える可能性もあります。その場合はお互い十分に相談の上、柔軟に対応させていただきます。

卒業後の進路については日頃から密に相談し、隊員・受入先・地域・孺恋村の関係者全員が良い方向へ歩んでいけたらと思っています。

【どんな人が向いてるの?】

MUST

- ・ 婦恋村の地域性を理解し受け入れる気持ちがある方
- ・ 3年後も婦恋村に定住する意志のある方
- ・ 自ら能動的に動き、地域やスタッフの方と積極的にコミュニケーションをとる気持ちのある方
- ・ 婦恋高原ブルワリーの想いや企業理念に共感できる方
- ・ 機械いじりが好きな方

しビール醸造機械を操作・運転する作業が発生します。

機械いじりが好きな方は楽しくやっていただけます。

※特別なスキルや資格は必要ありません。活動しながら覚えていただけたらと思います。

※作業の中でマニュアル車の運転が必要となりますが、AT限定解除の経費は地域おこし協力隊の経費の補助対象です。

※応募の条件として普通自動車免許が必要です。

WANT

- ・ 販路開拓やマーケティングの経験や興味がある方
- ・ 新商品の開発等をやってみたい方
- ・ SNSマーケティングをやってみたい方

【どんな働き方をするの?】

・ 夏は繁忙期のため、原則土日にも出勤になります。その分、冬は比較的余裕があるので、好きなことにトライできる時間が確保できます。

し変形労働制での働き方になります。

・ 事前相談の上、本業に支障をきたさない範囲で副業OKです。

※副業や働き方についてのイメージは、現地訪問時や面接時にお尋ねください。



ビール醸造機械



麦畑での農作業



【応募してみようかな!と思ったら】

地域おこし協力隊へ着任後に「こんなはずじゃなかった」というミスマッチを防ぐため以下のような段階を踏んだ採用フローを準備しております。



選考の流れ

(1) Web事前説明・現地説明会への参加 **※参加必須**

まずはWeb事前説明・現地説明会に参加して応募をご検討ください。現地説明会では役場担当職員や受入団体とお話しする機会を設ける予定です。地域をご自身の目で直接見ていただき、後に「こんなはずじゃなかった」というミスマッチを防ぐために現地説明会への参加は必須とさせていただきます。疑問点や不安点などなんでもお気軽にご相談ください。ご納得の上で本募集にご応募ください。

①Web事前説明 随時開催

②現地説明会 随時開催 (Web事前説明後に実施)



Web事前説明・現地説明会
申込フォーム

(2) 第1次選考 (書類)

書類選考の上、合否を文書で通知します。

(3) 第2次選考 (面接)

第1次選考合格者を対象に第2次選考を受入先(孺恋高原ブルワリー)にて行います。詳細は、第1次選考結果通知後にお知らせします。なお、第2次選考に要する交通費等は個人負担とします。

(4) 第3次選考 (面接)

第2次選考合格者を対象に第3次選考を孺恋村役場にて行います。詳細は、第2次選考結果通知後にお知らせします。なお、第3次選考に要する交通費等は個人負担とします。

(5) 最終選考の結果通知

最終結果については、合否の判定を文書で通知します。選考内容についてはお答えできません。

1. 活動概要

- (1) 受入先におけるビール醸造技術及びレストラン運営ノウハウの体得
- (2) 受入先及び地域おこし協力隊に係る地域活性化活動の実践・参画
- (3) 地域おこし協力隊に関する会議・研修・報告会等への参加
- (4) 村内各種イベントへの参加

2. 募集対象

- 下記の条件を満たす方
- (1) 年齢満18歳以上（高校卒業者以上）から50歳以下
 - (2) 性別は問いません
 - (3) 3大都市圏をはじめとする都市地域等（条件不利地を含まない市町村）に在住の方で、
孺恋村へ生活拠点を移し、委嘱後に住民票を異動できる方
 - (4) 普通自動車免許を取得している方（採用までに取得見込も含む）
 - (5) パソコン（ワード、エクセル、メール等）の知識を有し、活用できる方
 - (6) 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる方
 - (7) 将来孺恋村内で特産品事業承継（クラフトビール）に携わる意思のある方

3. 募集人員・活動開始日・勤務地

- 募集人員：1名
- 活動開始日：応相談
- 勤務地：有限会社浅間高原麦酒 孺恋高原ブルワリー（群馬県吾妻郡孺恋村大字大笹2193-27）

4. 勤務時間

- (1) 変形労働時間制（年間平均40時間以内／週）
労働時間が最も長い日：10時間
労働時間が最も長い週：52時間
※所定労働時間を超える労働は時間外手当あり
- (2) 午前7時～午後9時の範囲内
例1）始業：午前9時30分、終業：午後20時30分（休憩14時30分～18時30分）
例2）始業：午前9時、終業：17時（休憩12時～13時）
- (3) 休日：木曜日、その他会社が年間カレンダーで定めた日（年間休日97日）

5. 雇用形態及び期間

- (1) 地域おこし協力隊員として孺恋村長が委嘱します。
委嘱期間：1年（年度毎に更新し、最長3年間）
- (2) 社員として有限会社浅間高原麦酒が雇用します。孺恋村との雇用関係はありません。
雇用期間：1年間（1年ごとに更新し、最長3年間）
※3年後の雇用契約については別途協議します。
- (3) 協力隊員としてふさわしくないと判断した場合等は、委嘱期間中であっても委嘱を取り消すことができるものとします。

6. 給与・賃金等

- (1) 月額181,800円（社会保険料等の本人負担分が控除されます。）
※勤務年数に応じて昇給あり
※賞与（年2回）あり

7. 待遇・福利厚生

- (1) 有限会社浅間高原麦酒の規定に基づき、社会保険・雇用保険・厚生年金に加入します。
 - (2) 住居は個人で契約いただき、任期中は「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱(※)」の規定に基づき上限月40,000円まで申請可能です。希望があれば、物件や不動産仲介業者をご紹介し住居選定の支援が可能です。(光熱水費及び引越費用は対象外です。)
 - (3) 車両は、自家用車をご用意いただくか個人で借り上げてください。任期中は「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱」の規定に基づき、車両借上料上限月40,000円、燃料費上限月20,000円まで申請可能です。
 - (4) その他、任期中の地域おこし協力隊活動に必要な経費は勤務期間中は、「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱」の規定に基づき申請可能です。詳細はお問い合わせいただくか、孺恋村ホームページにてご確認ください。
 - (5) 応募・転居等に伴う経費については応募者の負担となります。
- (※) 「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱」は孺恋村ホームページの地域おこし協力隊募集ページよりご覧いただけます。

8. 申込受付期間

●随時受付

※採用状況により申込を締め切らせていただく場合がございます。

※お申し込みの前に必ずWeb事前説明・現地説明会へご参加をお願いします。

申込フォームはこちら→



(申込フォームURL)

<https://docs.google.com/forms/d/1PoWsLVcQ4Yf6OWGrdVmMdnYjuCylf3RmVyec74sp1M/edit>

9. 提出書類

- (1) 孺恋村「地域おこし協力隊員」応募用紙
- (2) レポート (①当村協力隊に応募した理由、②村おこしにかかる意気込みや提案、③任期終了後の目標・ビジョンの3点について記載したもの。形式・文字数不問。)
- (3) 住民票

※書類はメール、郵送、またはご持参ください。返却はいたしませんのでお含み置きください。メールでの提出の場合、Wordで必要事項を記載し、写真を画像データで添付の上PDF形式で提出してください。印刷した用紙をスキャンしての提出は不可です。募集に関する質問は、電話・ファックス・メールまたは郵送でお願いします。

10. 応募先及び問合せ先

〒377-1692

群馬県吾妻郡孺恋村大字大前110

孺恋村役場未来創造課宛

電話：0279-96-1257 FAX：0279-96-0516

電子メール：miraisozo(at)vill.tsumagoi.gunma.jp

※(at)を@に変換してメールを送信してください。

担当課：未来創造課

孺恋村公式ホームページ：<http://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/>